

昭 和		大 正				
10		5	15	10	5	
岐阜市金華尋常高等小学校					岐阜尋常高等小学校	岐阜
加藤 気作		関 谷 国				
映画 教 育 硬筆 習 字 直観 教 育		映 画 教				

- ・不慮の大火災に罹り校舎焼失
- ・建築中の第一工事竣工（北舎）
- ・第二工事（南校舎）竣工
- ・電話開通（一〇九二番）
- ・暴風の為南校舎階上六教室吹倒さる
- ・学制頒布五十年記念式を挙ぐ
- ・高等小学校を併置す、岐阜尋常高等小学校と改称
- ・北舎東端に北へ鍵の手の校舎移転改築落成
- ・中央校舎竣工
- ・金華尋常高等小学校と改称
- ・理科室に電気実験配線装置完了
- ・北舎北裏にプール新設
- ・講堂竣工
- ・校旗樹立式挙行

明 治						
45		40	35	30	25	
富 茂 登 学 校						
尋 常 小 学 校						
治	加藤 藤次郎	山岡 清	佐喜 木 一 郎	榎本 利通	稲垣 知剛	
育						

- ・濃尾大震災にて校舎尽く焼失、小熊町円龍寺本堂にて授業開始
- ・米屋町北舎一棟竣工、円龍寺本堂の児童を取容
- ・岐阜高等小学校は鶯谷に移転、中央校舎竣工
- ・始めて父兄懇談会開催
- ・唱歌、裁縫、増科目の申請をなす
- ・学級の名称を第何学年、第何部と改称
- ・裁縫専修科を廃止
- ・義務教育六ヶ年に延長され、尋常科第五学年を置く
- ・富茂登小学校は本校の分校となる。尋常科第六学年を置く
- ・大工町新校舎一棟竣工し第三学年以上の児童を取容
- ・六ヶ年卒業の第一回卒業生を出す
- ・大工町の新校舎全部を竣工。米屋町富茂登分校児童全部取容



校内めぐり

廃品回収で、ととのった放送設備。毎朝ラジオ体操のリズムが体位の向上をめざしてひびく。



理科振興法も手伝って、実験器具、標本の整備されつつある理科室。



豊かな資料を生かして“温故知新”友と伸びますたくましく 資料室。

昭	和				
38	35	30	25	20	15

岐阜市立金華小学校			岐阜市金華国民学校		
林 貞 二	鷺見臣一郎	後藤 弥三	梅 沢 英 造		
たくましい子どもに親しむ	自主的行動の向上を図る	健康教育	公民教数育	労作合数育	総合数育
<ul style="list-style-type: none"> <li>本校創立九十周年記念式典挙行する</li> <li>校門の改造</li> <li>フェール完成（同年グリーンベルトも完成す）</li> <li>鉄筋新校舎（両端）六教室、西階段、西便所完成</li> <li>新校舎九教室竣工（中央玄関竣工）</li> <li>新校舎六教室と中央玄関竣工</li> <li>新校舎五教室完成</li> <li>新校舎四教室完成</li> <li>「創造的学習環境の構成」研究発表さる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>本校創立八十周年記念の記念式挙行さる</li> <li>校歌制定さる。児童図書館落成</li> <li>学校完全給食開始される</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜市金華国民学校と改称</li> <li>米機米製岐阜市を空襲し、校下の一部を焼失</li> <li>衛生室の再建築完成</li> <li>白木町光会館にて金華小学校育友会結成総会を挙行する</li> </ul>	



県下に誇るプ  
ール（昭和37年7月  
15日竣工）浄化装  
置完備  
工費 600万円  
鉄筋三階建ての校  
舎  
夕焼けに  
輝く時——  
圧倒されるような  
偉容を……

さつまいも畑あ  
り、水田あり、ラ  
ンチュウ泳ぎて…  
……  
心地よい。  
芸術的な  
理科環境。  
科学の目が開かれ  
ていく。



小鳥のサエズリを満喫し  
て、のびのびした情感を養  
う。天馬空をいくような夢  
をえがいて。



給食室とともに改築待たる  
“保健室”



1147人の栄養補給  
源“給食室”縁の  
下の力もちをして  
くださる給食のお  
ばさん達。

80周年を記念して設  
立された大観舎、蔵書  
9,300冊  
PTA母親文庫もあ  
りき。児童にも親にも  
親しまれている。読破  
万卷。



# 職員名簿

昭和三十八年三月一日以後在職者

## 学 校 長

氏 名	就職年月日	在職年数	転職年月日	現 住 所
後藤 弥三	昭和三・三・三	七〇	昭和六・三・三	大垣市
鷺見 臣一郎	昭和六・三・三	八〇	昭和六・四・一	京町小学校長
林 真二	昭和六・四・一	現任		本巢郡真正村上真桑

## 職 員

氏 名	就職年月日	在職年数	転退職年月日	現 住 所
波田 史郎	昭和二〇・三・三	一四〇	昭和三三・四・一	徹明小学校
長谷川 久子	昭和二〇・三・三	一四〇	昭和三三・四・一	



校下の方々の絶大な協力  
で、設備されていく施設の  
一つ。  
廃品回収でできた  
「足洗い場」



青葉、若葉に輝く時よし。  
きらきらふりそそぐ夏の  
陽浴びる時よし。  
紅葉してチラチラ散る頃  
よし。  
雪雲を突きさす冬木立の  
頃よし。  
いちょうの木のもと。  
想像、空想、幻想の窓が  
日々、豊かに開かれる。



子どもの安  
全をしっかりと  
守る。黄色い  
おじさんたち  
の善意  
アリガトウ  
オジサン  
ホントウニ  
アリガトウ  
☑全国交通安全協会より表彰を受く。  
昭和38年  
1月17日

山本春子	昭和二〇・六・三〇	一三・〇	昭和三三・四・一	岐阜市花沢町
林公子	昭和二〇・九・三〇	二三・〇	昭和三三・四・一	岐阜市夕陽ヶ丘
土田勇	昭和二三・三・三三	一・〇	昭和三三・三・三三	岐阜市城田寺
	昭和二三・〇・三三	〇・五	昭和三四・三・三三	
	昭和二三・三・三三	一〇・〇	昭和三五・四・一	
松野広子	昭和二三・三・三三	一一・〇	昭和三三・四・一	岐阜市本町
西村君子	昭和二三・三・三三	一一・〇	昭和三三・四・一	岐阜市鶴田町
堀口才麿の	昭和二三・三・三三	一一・〇	昭和三三・四・一	岐阜市本町
小島千枝	昭和二三・四・二〇	一三・五	昭和三四・九・七	岐阜市佐久間町
尾藤英彦	昭和二三・一〇・三三	一一・六	昭和三四・四・一	岐阜市苜部
北川日出男	昭和二三・三・三三	八・〇	昭和三三・四・一	岐阜市彦坂
玉井哲子	昭和二三・三・三三	一三・〇	昭和三三・四・一	岐阜市長良桜井町
山内きみ子	昭和二三・三・三三	一〇・〇	昭和三三・四・一	岐阜市魚屋町
児島正	昭和二三・六・三三	一三・一〇	昭和三三・四・一	本巢郡本巢村曾井
伊藤栄	昭和二三・八・三三	一三・二	昭和三三・四・一	岐阜市佐久間町
小森芳勝	昭和二三・三・三三	一一・〇	昭和三五・四・一	岐阜市粟野

山川俊二	昭和二三・三・三三	一〇・〇	昭和三四・四・一	岐阜市善妻町
鈴木智子	昭和二三・三・三三	一〇・〇	昭和三四・四・一	岐阜市長良
清水智枝子	昭和二三・三・三三	七・〇	昭和三三・三・三三	岐阜市長良
上野喜久子	昭和二三・三・三三	一一・〇	昭和三三・四・一	岐阜市長良
柳瀬茂信	昭和二三・一〇・一五	一一・六	昭和三三・四・一	大垣市西ノ川町
渡部政枝	昭和二三・三・三三	一一・〇	昭和三三・四・一	岐阜市長良織田町
武藤信子	昭和二三・三・三三	六・〇	昭和三三・四・一	岐阜市長良東町
安田百合子	昭和二三・三・三三	一〇・〇	昭和三五・四・一	岐阜市長良杉ノ町
和田教雄	昭和二三・四・一	一〇・〇	昭和三七・四・一	加茂郡
中村庄太郎	昭和二三・四・一	一〇・〇	昭和三三・四・一	高富町
中村すえの	昭和二三・六・一	一〇・一〇	昭和三七・四・一	岐阜市長良太平町
柴田鈴子	昭和二三・九・一	一〇・七	昭和三七・四・一	東京都
水野花子	昭和二三・三・三三	九・〇	昭和三五・四・一	苜部小学校
古川幸男	昭和二三・三・三三	一一・〇	昭和三三・四・一	且格小学校
青木俊夫	昭和二三・三・三三	一〇・〇	昭和三七・四・一	市橋小学校

伊佐地郁郎	昭和七・四・一	六〇	昭和三・四・一	長良小学校
杉山市郎	昭和六・四・一	九〇	昭和七・四・一	岐阜市江川町
真鍋亨山	昭和三・四・一	五〇	昭和五・四・一	岐阜市万力町
赤座澄子	昭和三・四・一	七〇	昭和六・四・一	岐阜市長良大前町
吉村博江	昭和三・四・一	七〇	昭和六・四・一	長良西小学校
関谷光子	昭和三・二・一	六五	昭和六・四・一	長森北小学校
篠田正光	昭和三・四・一			岐阜市則武清水
橋詰美智子	昭和三・四・一			岐阜市長良平和通り
井川貞	昭和三・四・一			岐阜市且の島
堀部律	昭和三・四・一			岐阜市高森町
武藤信子	昭和三・四・一			岐阜市大黒町
桐山富美子	昭和三・四・一			岐阜市長良福光
篠崎きみ	昭和三・四・一			岐阜市長良松籬町
山川冬樹	昭和三・四・一			本巣郡糸貫町見延
加藤義男	昭和三・四・一			岐阜市北野町

中島利子	昭和三・四・一			岐阜市長森野一色
梅田一雄	昭和三・四・一	三〇	昭和七・四・一	明徳小学校
森崎栄太郎	昭和三・四・一			岐阜市茜部
野中和子	昭和三・四・一			岐阜市桜通り六
白井正雄	昭和五・四・一			岐阜市鶉五七〇
松原伊都	昭和五・四・一			岐阜市長良新屋敷
市原昇	昭和六・四・一			岐阜市長良高見
矢島正夫	昭和六・四・一			山県郡高富町大桑
田中道子	昭和六・四・一			岐阜市早田二五四ノ三
中野美代子	昭和六・四・一			岐阜市長良花の木町三
神山武	昭和六・四・一			山県郡高富町椎倉三三
細野豊子	昭和六・五・一	〇二	昭和七・四・一	岐阜市長良光栄町
高橋章	昭和七・四・一			岐阜市芥見一九〇
宇野美代子	昭和七・四・一			岐阜市長良杉乃町三
野村由	昭和七・四・一			岐阜市鷺山正木栄町

内藤文子	昭和三・四・一	現在勤	岐阜市菅原町三
藤垣淑子	昭和三・四・一	現在勤	岐阜市長良中野町三〇〇ノ一
武藤好雄	昭和三・四・一	現在勤	山県郡高富椎倉
長谷川早苗	昭和三・四・一	現在勤	岐阜市上川手三二ノ一
田島宗治	昭和三・四・一	現在勤	不破郡関ヶ原町
加藤禎三	昭和六・四・一	現在勤	岐阜市長良真福寺
室三千子	昭和六・四・一	現在勤	岐阜市清州町
田中秀夫	昭和六・四・六	現在勤	岐阜市新興町
松井太郎	昭和三・四・一	現在勤	岐阜市上茶屋町三番地ノ二
安部重敏	昭和三・四・三〇	現在勤	岐阜市上大久和町
服部貴芳	昭和三・四・九・二〇	現在勤	岐阜市今小町三番地
野川東	昭和七・二・一	三・〇	岐阜市神室町
天野純蔵	昭和九・四・一	三・〇	昭和三・四・一

学校医

河口春子	昭和三・四・一	現在勤	岐阜市湊町
山田守	昭和三・四・一	現在勤	岐阜市今小町
加野史郎	昭和三・四・一	現在勤	岐阜市上新町

学校薬剤師

西川吉三郎	昭和三・四・一	現在勤
-------	---------	-----

# 創立九十周年記念祝典行事

— 昭和三十八年十一月十六日 —

## 記念式

教育功勞者表彰

記念講演 大阪女子大学 山吉長教授

祝賀会 祝杯、会食(学校給食の試食)

記念展覧会 学校の歴史展、児童作品展

記念運動会 大運動会(十月四日)、マスゲーム大会

記念映画会 スライドによる学校沿革史、楽しい映画

記念誌 学校の沿革並びに現況を集録

記念文集 児童作品集

記念植樹 松、檜各三本

記念施設 親時計と各室に子時計を設置

## 記念祝典行事役員

運営委員長 桑原善吉

委員 等 白 龐

森瀬鋼一

後藤喜八

船戸茂雄

鬼頭竹次

清水 豊

実行委員長 丹羽清二

委員 毛利吉光

斎場孝彦

名和正一

船戸茂雄

山吉金次郎

吉田和二郎

安田梅吉

谷川鉄男

加野史郎

若井正三

野村岳子

加藤領一

藤井悦二

青木幹雄

小池甚三

栗本孝耀

松井太郎

神谷利一郎

中村貞三

吉田 豊

尾関一郎

平下国武

林 貞子

国島義郎

中川好太郎

桜井多市

浅野弥一郎

村瀬保男

山田 清

(以上同窓会)

伊勢間 美代子

森瀬亮三

藤井 保

(以上P.T.A)

実行委員長以下委員は運営委員を兼務する。



## 編 集 後 記

その昔小学校の 柎屋根に

わが投げしまり いかになりけむ

とは、天才詩人、石川啄木の歌である。

わが母校、われ等が母校への思慕は、人みな深しというべきか。

東に深山幽谷、錦秋の金華山を仰ぎ、北、西に長良川の清流を望みて、学び舎、創立まりて九十年  
今や近代学校として、威風堂々、天下に燦たり。

この時にあたり、記念誌発行の大役を受ける。その光栄に感激しながら――。

原稿の依頼、資料蒐集、整理と、つるべ落としの秋日の中で、割付けを終え印刷にまわすまで一週  
間というスピード編集。

山シヨは小粒でも、何とやら小冊子ながら、委員一同、情熱を傾け、牧歌的で、香り豊かな記念誌  
をと思い編集した。

秋の夜長、母校を偲ぶすがともなれば、まことにありがたい。

御多忙の所、御執筆いただいた方、貴重な資料をおかしくくださった方々、その他、編集に直接、間  
接、御力ぞえくくださいました方々、また、募金や記念式典、記念行事のお世話をしてくださった方々  
に、心から御礼申し上げます。

日に新たにして、また、日に新たなり。給食室、保健室、更には近代的な公民館が建設され、ます  
ます、校風の発揚することを念願し、十年後の百周年祭へと、夢をはせる次第である。

華やかに九十年祭 菊日和

(記念誌編集委員長)

記念誌編集委員 (P・T・A 会報委員)

委員	長名和正一	尾崎智子	加藤禎三	山田勝一
副委員	長吉田正	森崎栄太郎	加藤禎三	山田勝一
委員	野村由	今井せつ子	上中和子	鷺見千恵子
		加藤幸子	塩谷とみ子	鈴木恵子
		福田美和子	川崎和江	立川邦子
				日比野嘉子

創立九十周年記念誌

昭和三十八年十一月六日印刷  
昭和三十八年十一月十六日発行

発行者 桑原善吉

編集者 名和正一

発行所 岐阜市立金華小学校  
記念誌編集委員会

岐阜市大工町二〇二

印刷者 沢島武

印刷所 西濃印刷株式会社

岐阜市七軒町十五